

Ce Future



Outsider's View

三菱重工フォークリフト & エンジン・ターボホールディングス株式会社 (M-FET)
代表取締役社長
前川 篤 様

■ キヤノン電子 精鋭部隊の皆さまへ ― 異業種の事業展開の紹介 ―

酒巻さんから大局的な見地より「キヤノン電子 社員への期待について」投稿してほしいとの依頼を受けました。私は三菱重工のエンジニアであり、異業種のキヤノン電子の皆さんにどれほどお役に立てるか判りませんが、現在担当している「M-FETの事業概要」及び「AM (Additive Manufacturing: 3Dプリンタ) の状況」などについて紹介したいと思います。

■ 1. はじめに

私は1976年に三菱重工に入社し、長年 大型発電を中心とするエネルギー事業に携わってきましたが、2011年から三菱重工のなかでは少し異質の中規模な量産品事業の責任者となりました。

2016年にはM-FET (三菱重工フォークリフト & エンジン・ターボホールディングス (株)) を設立し、名前のとおり、フォークリフト、エンジン・エナジー、ターボチャージャの事業をまとめています。フォークリフトではキヤノン電子様がお客様であり、大変お世話になっています。

また、2014年から国家プロジェクト TRAFAM (Technology Research Association for Future Additive Manufacturing) の理事長をやっています。

■ 2. M-FETについて

1) リーン組織

我々、M-FETは三菱ロジスネクスト (株) 及び三菱重工エンジン & ターボチャージャ (株) の2社 (16,000人) を傘下におさめるホールディングス会社です。

2017年度の売上は7,700億円であり、2020年には何とか1兆円、10%の利益率を目指し、日々、挑戦しています。

M-FETは非常にリーンな組織にしており、16名で発足させました。当初計画ではもう少し大きな組織を考えましたが、シンプルでスピーディな運営のため、ひとつの挑戦として極端なまでに人員を絞りました。業務が増えれば、その時に増強すれば良いとの割り切りです。設立から2年を経過し19名となりましたが、優秀な社員のお蔭で順調に事業を伸ばしてきています。今後も少人数で与えられた責任を確実に実行する集団になりたいものです。

2) ミッション、ビジョン、バリュー

これはM-FET発足時、10年先にも主役であろう40歳以下の若手社員を集め、会社の方向性を示すミッションを作成してもらいました。単純明確なコンセプトで実に良くできていると思います。お客様に「喜びと感動」を創出する魅力ある会社になりたいし、ValueではM-FETの頭文字を使ってうまく表現してくれました。若者に任せることも大切と感じたものです。

■ Mission

- ▶ ロジスティクスとエナジーの融合で喜びと感動を創出します。

■ Vision

- ▶ お客様の期待を超え、信頼に繋げ、マーケットを創出する。
- ▶ 良心に基づいた行動でクリーンな企業であり続ける
- ▶ 資源の徹底活用、ゼロエミッションを追求する

■ Value

- ▶ **M**ove forward: 前に向かって
- ▶ **F**airness: 公明正大に
- ▶ **E**fficiency: スピード感をもって効率的に
- ▶ **T**op Quality: 高品質な製品・サービスを提供し続けます
- ▶ **I**nnovation: あくなき技術革新と
- ▶ **S**afety: 安全第一を徹底します

3) 独自経営会社の視点

三菱重工では幅広く500種類の製品を送り出しており、それぞれの製品に応じた経営コンセプト、マネジメントが必要との判断で独自経営会社の概念を打ち出しました。M-FETはMHPS (三菱日立パワーシステムズ)、Primetals Technologies (Siemensとの製鉄機械合弁会社) に続く3番目の独自経営会社です。これには「意志決定の迅速化と効率経営」が要求され、次の4点が活動のポイントになります。

■ すばやい経営判断で実行

■ 専門プロによる問題点を意識した事業展開

■ 財務基盤強化 (短サイクルでキャッシュ化)

■ コスト競争力の強化

4) 自動化・無人化への挑戦

我々は製品及び製造ラインの2つの面から自動化・無人化に挑戦しています。

製品としてはレーザー誘導型AGF (Automated Guided Forklift) です。これは床面を傷つけることなく、レーザーで自己位置を検知し、複数台のフォークリフトを24時間無人で稼働できる「優れたもの」です。また、自分で最適ルートを選択する「ルート・オブティマイザー」のAI機能も有しています。

また、**製造ライン**でも画像処理、IoTなどのデジタル先端技術を駆使して無人化に挑戦しています。ある製造ラインでは従来15名であったのを3名まで減らしましたが、これを完全無人化すべく活動を加速しています。無人化するには現場に張り付き、わずかな停止 (チョコ停) でも地道に原因を究明し、

対策する必要があり、「無人化への挑戦」は「現場・現物主義への回帰」そのものと言えるかも知れません。

以上、M-FETの特徴を示しましたが、e-commerce (電子商取引) の拡大、電力の自由化など我々を取り巻く環境は激変しており、フォークリフトを中心とする物流事業、エンジンを中心とする分散型発電とも市場を開拓し、企業の最終目的である社会貢献を果たしたいものです。

■ 3. AM (Additive Manufacturing: 3Dプリンタ) の最新情報について

3Dプリンタという言葉を新聞、雑誌などでよく見かけると思います。この代表例は金属パウダーを0.1mm程度 薄く敷き詰め、レーザーなどの熱源で熔融させ、これを繰り返すことで製品をつくる金属積層造形技術です。数年前にアメリカで銃を丸ごと製造したことで有名になりました。

1) TRAFAM

5年前まではアメリカ、ドイツが先行しており、日本は大きく出遅れていましたが、経産省主導で我が国のモノづくり産業の発展のため、次世代型産業用3Dプリンタと超精密三次元造形システムの技術開発を目的に、近畿大学、東北大学、産総研、企業27社の参画を得て、2014年にTRAFAMが設立されました。

TRAFAMとはTechnology Research Association for Future Additive Manufacturingであり、日本語では「技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構」となります。

本年度が5ヶ年計画の最終年度となります。超精密三次元造形システム、レーザービーム方式及び電子ビーム方式の金属3Dプリンタとも頑張ってくれており、やっと世界最先端レベルに到達したものと思います。一部は既に先行して市場投入しつつあります。

3Dプリンタは「装置本体」に加えて、「パウダー技術」「シミュレーションを含めた制御ソフト開発」が重要であります。これに伴い、日本のAM、3Dプリンタ技術をサポートするため、本年4月に富士通の松村氏を社長とする「(株) 金属積層造形サポートシステム」を立ち上げました。クラウドの積層造形データとシミュレーションをサポートしますので、ご期待ください。 ▶▶▶

▶▶▶

2) 最近のAM先端状況

3Dプリンタも最近ではAM (Additive Manufacturing) と呼ばれており、まさに TRAFAMの名前のとおり、Future Additive Manufacturingの時代となってきました。また、Connected Industriesの根幹である Digitalization 即ち、IoT、AI、Image Processing (画像処理技術)、Voice Cognition (音声認識)に加えてAMが登場するようになってきました。これにより、AMの役割も大きく変化しております。

数年前は、AMは製造・生産のイメージが強い時期でした。このため、TRAFAMでは「ひらめきを形に! 設計が変わる新しいモノづくり」即ち、AMは「設計・開発」を変えることを訴えてきました。最近のAMは更に進化し、「設計・開発」から「経営の事業形態」まで変えるようになっていきます。

「No inventory」「No waste」「Digital Transportation」の3点です。

「No inventory」ではAMにより短時間で製造できるため、従来のサービス事業の予備品 (スเปア パーツ) が不要となり、経営負担となる在庫量を大きく低減でき、B/S (バランスシート) 改善に役立ちます。

「No waste」ではAMではパウダーの有効利用により材料費用を大幅に節約できます。

「Digital Transportation」では従来は完成品を飛行機、船などで輸送しておりますが、AM機械をお客様の近傍に設置すれば、物の輸送が不要即ちデジタル輸送となり、地産地消が実現します。まさに生産体系、輸送体系のdisruptive (破壊) となります。

以上のようにAMを含めたDigitalizationで世界が大きく変わりつつあり、キヤノン電子の皆さんもよく注視しておいてください。

4. Davos会議

2015年から本年2018年まで毎年1月に Davos (スイス) で開催される世界経済フォーラムに参加しています。ここでは政治、経済、先進技術などなど多くのテーマが議論されますが、その一部を紹介します。

Davos会議ではテーマ毎のセッションとその合間をぬって海外リーダーとの個別面談 (バイ・ミーティング) を行うため、4日間、ぎっしりの予定となります。

2016年

“Stop to Think: Big Data VS Human Touch”

How can we promote and prevent the value of the individual and of human decision-making in a world increasingly fixated on the promise of big data? ビッグデータを使えば、人の行動、心まで読めるか?

2017年

“Ask About: 3D Bio-Printing”

Explore how researchers are mimicking the growth of human organs through 3D Bio-Printing
10年後には3Dプリンタで人間の心臓まで作れる時代となるだろう。寿命も延びるが、幸せかどうかは別問題。

“Strategic Update: The Future of Production”

What are the major drivers transforming production and how should leaders prepare for this new context?

▶ Upgraded value chains with additive manufacturing

▶ Labour shortages and displacement

▶ ubiquitous adoption of the IoT

経営者はAM拡大などの将来の生産変化にどう備えればよいのか?

2018年

Theme:

“Creating a Shared Future in a Fractured World”

How can we build an inclusive future for all in a world that has become politically, economically and socially fragmented? 分断された世界で、分かち合う未来をどう作るか?

Points “De-carbonizing”

De-carbonizing is quickly becoming the trend in the world economy
脱炭素は時代の流れ。

“Governing advanced technologies”

How can we “govern” and “control” the risk factors of AI, IoT and 3D printing technologies?
Risk factors; Change in Production Systems, Employment, Cyber attacks, etc.
AI、IoT、AMをどうコントロールするか? 放っておけば、サイバー攻撃のリスクに晒される。

“Rise of China Power”

05

5. さいごに

ここ数年、ビジネスが大きく変わり、変革が我々の組織の外から起こっています。東証225社の総資産が500兆円に対して、GoogleとAppleのたった2社だけで100兆円の時代です。この激しい流れのなかでどう生きるべきか? 悩ましい限りです。

キヤノン電子の皆さんにうまくアドバイスしたいのですが、難しいものです。あえて言うなら、ある程度の「開き直り」も必要だし、どうせ生きるのなら、仕事も含めて楽しく生きたいものです。そして、仕事に誇りを持てれば、成長にもつながると思います。人生を「仕事」「家庭・家族」「自分」「社会奉仕」の4等分に使えば、ベストとの1/4理論もありますが、現実には難しくとも少しでも理想に繋げたいものです。

仕事ができるのも家庭の安定があってであり、家族が大切です。私の場合、「家庭・家族」ではwifeとの温泉旅行でしょうか? 「自分への時間」としては読書でしょう。

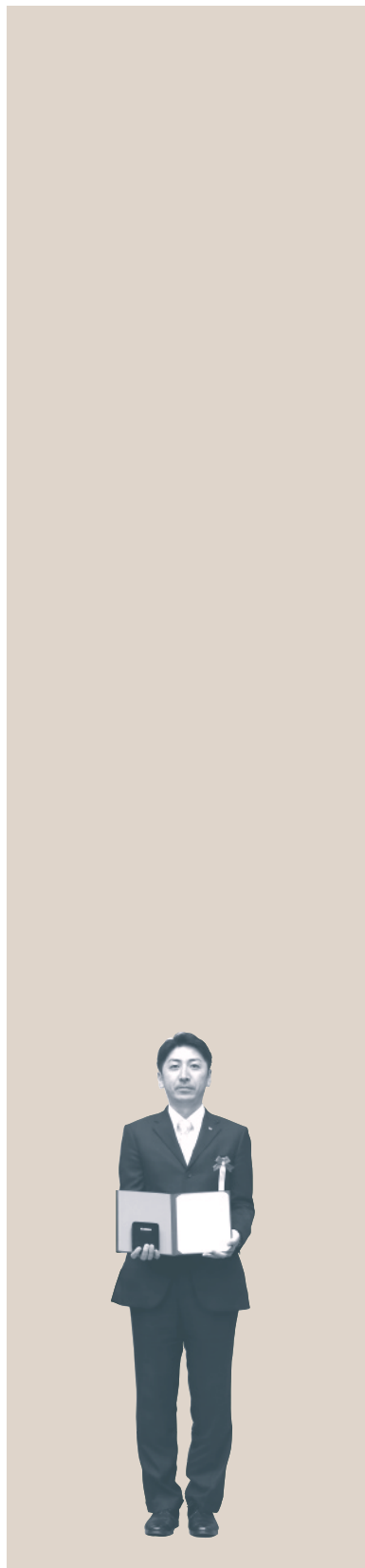
「社会奉仕」は少し疎かになっていますが、ラグビーを通じて社会貢献できぬかを考えています。現在AMRFC (全三菱ラグビー・フットボール倶楽部) の会長であり、スポーツを通して社会貢献したいと思っています。

還暦もとうに過ぎ、人生の悟りを開く年ですが、まだまだ「禍福終始を知って惑わず」の心境にはなれないこの頃です。



M-FET (株) 代表取締役社長 前川様 (右から4名目の方) と、社員の皆様





「キャノングループ発明表彰 キャノングループ賞」受賞

が、キャノングループ発明表彰式で「キャノングループ賞」を受賞しました。キャノングループ発明表彰式は、発明あるいは知的財産活動により、会社の業績向上に貢献した人を表彰するものです。

■ 発明の内容

「環境安定性に優れたNDフィルタ*の膜構成に関する発明」

本発明は、優れた環境安定性を実現し、NDフィルタの品質向上に貢献したため、2013年以降の全てのNDフィルタへ反映され、

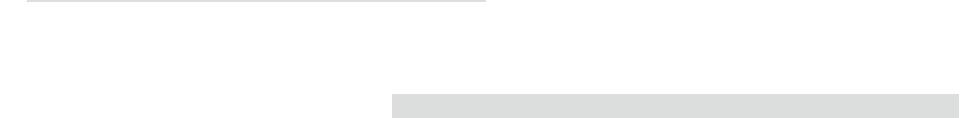
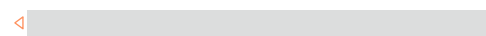
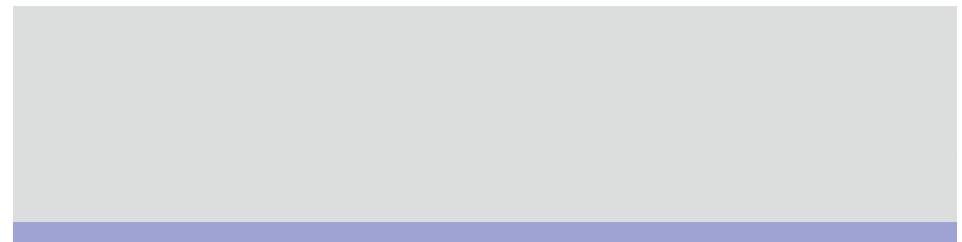


多くの機種に搭載されています。

■ コメント

この度は、歴史あるキャノングループ発明表彰にてキャノングループ賞を受賞させて頂きありがとうございました。私がキャノングループ賞という栄誉な賞を受賞できたのは、事業部関係者の方々にお力添えを頂いた賜物であります。この場をお借りしまして、感謝申し上げます。今後も、蓄積した技術の特許明細書という形でアウトプットし、再び受賞の場へ立てますよう努力していく所存です。

*NDフィルタ[Neutral Density Filter]：デジタルスチルカメラやビデオカメラ等のレンズと撮像素子の間に装着し、カメラに入射する光について、色味を変えずに光量を減少させるフィルタです。



EI事業部「社長特別表彰」受賞



EI事業部は、酒巻社長より「社長特別表彰」を受賞し、6月10日に表彰されました。営業部の真面目で積極的な外販営業活動と、製造部の品質保証体制／生産性向上活動により、顧客から高い信頼を得て、売り上げを大きく伸ばしたことが評価されました。

■ コメント

EI事業部では、



キャノングループ以外への顧客営業を開始しました。真面目で積極的な営業活動と品質重視のモノづくり、生産性向上活動が評価され、



今回「社長特別表彰」を頂けたことに改めて感謝を申し上げると共に、今後も事業部全員が誠意をもった対応を心がけ、常に顧客から高い信頼が得られるよう努力してまいります。



「埼玉県産業教育功労者」として表彰

埼玉県教育委員会と埼玉県経営者協会や県の経済団体が主催している「企業経営者と生徒・保護者・教員による四者面談会」に、平成18年1月から過去12回にわたり参加したことで、高校生の進路選択の能力を向上させ、社会的・職業的な自立に貢献したとして、表彰されました。

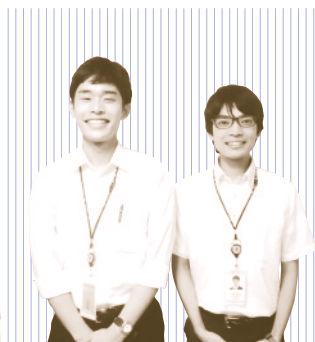
■ コメント

この度は、埼玉県産業教育功労者表彰をいただきありがとうございました。毎年埼玉県教育局により主催されている「企業経営者と生徒・保護者・教員による四者面談会」に参加させていただき、高校生への進路相談をさせていただいております。今後も、就職を希望する高校生の将来への不安を少しでも解消できればと微力ながらお手伝いをさせていただこうと考えております。



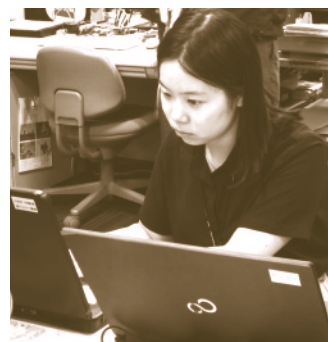
10 Freshers

職場で頑張る新入社員の紹介 PART 2



01. ドキュメントスキャナーのメカ設計 ▶ 製品について分からないことばかりで、これから多くのことを勉強していく必要があると感じています。少しでも早く皆様の役に立てるよう、頑張ります。

▶ 疑問に思ったことなどは、納得できるまでとことん調べるくせをつけてください。周囲から頼られる存在になってくれることを期待しています。



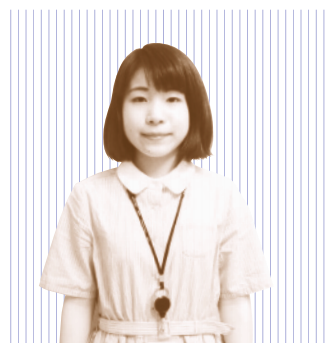
02. ドキュメントスキャナーのソフトウェアの開発 ▶ 業務は初めての連続で、先輩方に教わり勉強しています。皆様に温かく見守っていただき感謝で一杯です。少しでもお役に立てるよう精一杯精進して参ります。

▶ 知らないことに色々チャレンジして、幅広い知識を持ったソフトウェアエンジニアになってください。周りの先輩たちは、協力を惜しみません。



03. ハンディターミナルのソフトウェア開発 ▶ 勝つために必要なハングリー精神を抱きながら、お客様に買って頂ける美しい商品を開発できる様に自ら行動し、多くの知識を身につけていきます。

▶ ようこそHTへ！まず必要なのは元より元気です。元気がないとソフトの開発もできません。元気澆刺のスポンジになって色んなことを吸収してください！



04. ハンディターミナルの機械設計 ▶ 落下試験などの評価の練習を行って構造や設計について学んでいます。製品の機能追加の担当を任されたので、責任感を持って取り組み日々精進します。

▶ 初心を忘れずに、HT事業部を支える一人前の設計者になれるように日々精進してください。メカ / 電気 / ソフトの垣根を越える幅広い活躍を期待します。

今年4月に入社された新入社員の皆さんも、各職場に配属され、学生時代とは一変した環境で毎日頑張っています。皆さんの奮闘ぶりを、職場ごとに新入社員代表と上司コメントにて紹介します。

11



05. シャッタ・虹彩絞りユニットの開発・設計 ▶ 新しいことが多いですが、何事も積極的に取り組んでいきます。この気持ちを忘れずに経験を積んでいき、早く一人前になれるように努力していきます。

▶ 分からないことは人に聞き、自分でも調べて理解してください。様々なことに興味を持ち、知識の幅を広げ、何でもできる優秀な設計者になってください。



06. 人工衛星用電気回路の検査・設計 ▶ 衛星の電気回路図を見て、その複雑さと設計思想に感嘆する毎日です。地道に経験・勉強を重ね、部の戦力となれるよう頑張ります。

▶ キヤノン電子初の衛星も、既に1年の運用実績を積んでいます。進行中の次期衛星開発に取り組みながら、部門の中核を担う人材に育ってほしいと思います。



07. 人工衛星の姿勢制御システムの開発 ▶ 姿勢制御という重要なサブシステムの担当となり日々学ぶことは多いです。周囲と協調しながら積極的に行動し、信頼される技術者となるべく努力します。

▶ 衛星開発はチームワークが大事です。メンバーとのコミュニケーションを密にして、所内での自分の役割を常にチェックしながら業務に取り組んでください。

代表社員名 [所属名] 担当業務 ▶ 配属後の感想・抱負

所属長名 ▶ 所属長からのメッセージ：「社会人として、部下として期待することなど」



108. 人工衛星の機械設計 ▶ 衛星開発のことだけでなく社会人として学ぶべきことが多くあることに不安もありますが、一人の技術者として成長し、貢献できるよう精一杯頑張ります。

▶ 担当の枠にとらわれず、守備範囲を広げられるよう頑張ってください。全体を俯瞰でき、自ら将来を切り拓いていく人材になってくれることを期待します。



109. 新規事業におけるソフト設計 ▶ 学ぶことは多いですが、先輩方が丁寧に教えてくれるので安心していきます。まずはプログラミングを習得し、一日でも早く戦力になれるよう精進したいです。

▶ 我々のソフトはハードとも関係するため、設計者はそれらの知識も必要です。様々なことに興味を持って、早く一人前の設計者になることを期待します。



110. 光学技術応用製品の開発・光学設計 ▶ 先輩方との交流を通じて光学の深い専門知識とスキルを蓄積させ、一員として一日でも早く活躍するために日々努力していきます。

▶ 光学技術分野の第一人者になるような高い目標を持ってください。日々研鑽を積み、深い専門性を得る努力をしてください。共に限界突破に挑戦しましょう。



111. RPAソフトの比較 ▶ 実際にプログラムを書いたり、自ら考える業務に携わることにやりがいを感じています。刺激的な先輩方が周りにおり、常に勉強になっております。

▶ あせらず着実に、そして真摯にソフトウェア技術を磨き、キヤノン電子の製品をますます魅力的なものに育ててください。若い力に期待しています。

112. SMLの開発 ▶ 配属から数か月が経ち、職場にも慣れてきました。今は、先輩方から色々教えていただきながら、一人前の社会人となれるよう、日々努力しています。



113. ハンディターミナルの事業企画 ▶ HTについて学びながら、日々より多くの製品を売るために働いています。まだ分からないことも多いですが早く事業部に貢献できるように頑張ります。

▶ 最初は分からないことだらけだと思いますが積極的に勉強して覚えていってください。分からないことは周囲の人に聞いて理解できるようにしてください。



114. ドキュメントスキャナーのマーケティング・物流等 ▶ 新しい知識を毎日、学んでいます。先輩方の優しく丁寧な御指導のもとで、様々なことに挑戦しています。早く仕事を覚えられるよう、精一杯、努力します。

▶ 失敗を恐れずに何事にもどんどんチャレンジしてください。の業務は多岐に渡ります。何事にも興味・関心を持ち貪欲に知識を吸収してください。



115. メカ部品の調達 ▶ 調達には必要とされる知識が多く、日々勉強の毎日です。優しい先輩方にご指導いただきながら、一日も早く一人前になれるよう前向きに頑張ります。

▶ わからないことは溜めずに先輩や上司に何でも聞いて、自身のスキル向上と業務目標の達成に貪欲に取り組んで頂くことを期待します。共に頑張りましょう。



116. 契約書審査・安全保障輸出管理関連業務 ▶ 予想外の配属に驚きながらも、人生で初めて六法全書を開いていることが楽しいです。基礎をしっかりと学び、自信を持って実務ができるよう頑張ります。

▶ 法務担当者にとって重要な「事実と原理原則に誠実であること」、「自分の感性を信じること」をいつまでも実践できる人であることを期待しています。

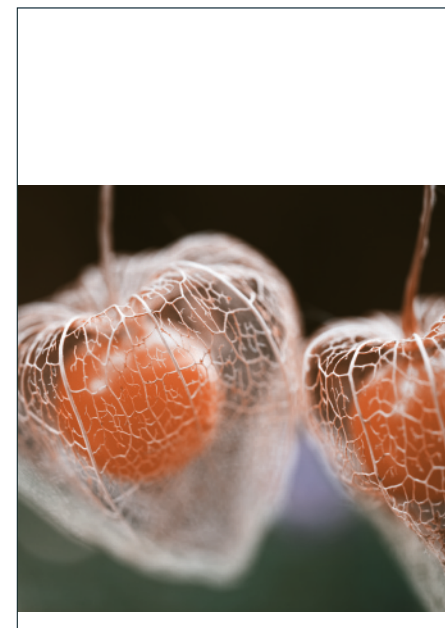
代表社員名 [所属名] 担当業務 ▶ 配属後の感想・抱負

所属長名 ▶ 所属長からのメッセージ：「社会人として、部下として期待することなど」

Diagram



19



表紙

今回は、難しい話は何もございません。

ハロウィンです。

みなさん、この時期、怖がりながら楽しんでください。

挿絵

ほおずき笛

みなさん、ほおずき笛って知ってます？
小さい頃、周りの子供達がこぞって鳴らし合うのを横目に、
私はまるでほおずき笛に興味がありませんでした。
なぜなら、みなさんあの音を聞いたことがありますか？
あのほおずき笛の音は、私に全く美意識を感じさせないのです。
一方、ほおずきの形や有様には美しさや魅力を感じていました。
そのほおずきを見る機会があり、当時を思い出したので
ここで紹介したいと思いました。

みなさんも時間のあるときに、ほおずき笛の音色を調べてみてください。
私の言うことに納得いただけるのではないかと思います。

■ 連結決算の状況				単位：百万円		
連結損益計算書		17年上期	18年上期	対前年同期比		
	売上高	41,042	45,797	+11.6%		
	売上総利益 [売上原価率]	10,778 [73.7%]	10,876 [76.3%]	+0.9%		
	営業利益	5,240	5,570	+6.3%		
	経常利益 [経常利益率]	5,265 [12.8%]	5,520 [12.1%]	+4.8%		
	税込利益	5,284	5,534	+4.7%		
	中間純利益	3,981	4,018	+0.9%		
■ 財務分析		17年上期	17年通期	18年上期		
	総合力 [ROE 自己資本利益率]	9.6%	9.1%	9.0%		
	安全性 [自己資本比率]	79.1%	81.2%	81.3%		
	収益力 [売上高経常利益率]	12.8%	11.8%	12.1%		
	効率性 [ROA 総資産経常利益率]	10.0%	9.4%	10.1%		
■ 為替推移	150[円]					
	140					
	130					
	120					
	110					
	100					
	90					
EUR ● —						
US\$ ● —						
	1月	2月	3月	4月	5月	6月

■ 売上高の推移		デジタルカメラ市場は、スマートフォンのカメラ機能の充実により厳しい市場環境が続いておりますが、絞りユニット等のカメラ部品について積極的に受注活動を展開した結果、売上は増加しました。ドキュメントスキャナーは、米国および欧州、中国向けの販売が好調に推移し、売上は増加しました。レーザープリンターは新たに複数のオプション製品の取り込みを行い、売上は増加しました。これらの結果、2018年上期の連結売上高は457億97百万円(前年同期比11.6%増)となりました。
■ 経常利益の推移		全社を挙げた生産性向上活動、徹底したムダ排除活動を推し進めるとともに、積極的な拡販に努め、売上が増加したことにより、2018年上期の経常利益は、55億20百万円(前年同期比4.8%増)となりました。
■ キャッシュフローの推移		主に純利益と減価償却費により営業CFは21億89百万円の収入となりました。投資CFは、貸付けによる支出及び新製品投資・生産能力増強のための設備投資により68億18百万円の支出となり、フリーCFは46億29百万円のマイナスとなりました。
■ 棚卸資産の推移		レーザープリンターにおける新たなオプション製品の取り込みの影響もあり、棚卸資産は、前年末から8億89百万円増加して49億76百万円となり、回転日数ベースでは、1.9日増加して19.7日となりました。在庫削減に向けた更なる活動が必要です。

■ 2018年 年間業績目標				
数値目標	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
連結業績目標 [外部公表値]	850億円	99億円	99億円	77億円



01. >>>私の宝物はこのサンダルです。見た目も地味で一見、普通のサンダルですが、とても履き心地がよく足にフィットします。重さも丁度よくソール部分が柔らかくて、長時間履き続けても足が疲れません。約1年前にネットで購入したのですが、生活に欠かすことのできないものになりました。一年履き続けても壊れることなくとても頑丈です。これからもこの素晴らしいサンダルを大切に履き続けていきます。

02. >>>私の宝物は、ラブアンドペリーのカード達です。このカードは私が小学4年生の時から中学2年生くらいまであったアーケードゲームのカードです。髪の毛や服等をカードで変えて遊べます。私は初期のころから終わってしまうまでずっと遊んでいたの、思い出がたくさん詰まっている宝物の1つです。1人暮らしや結婚で家を出ることになったら必ず持っています(笑)



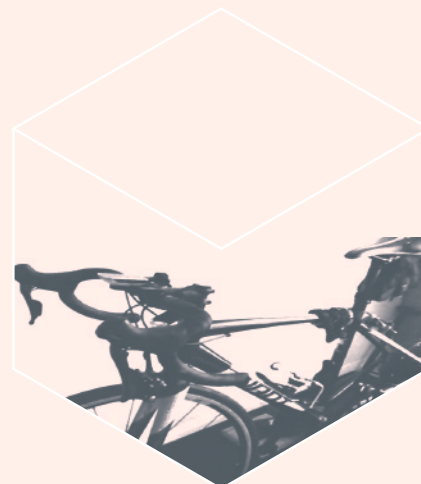
03. >>>私の宝物は、今年購入したばかりの車です。以前まで車にはあまり興味がありませんでしたが、今ではホイールを変えたり装飾品を付けたりと車の魅力にどっぷりはまっています。同僚から水垢が残らないように洗車は日の出前にやるという教えを受けて、休みの日には朝4時半に起床して手洗いで洗車をしています。これからも綺麗でカッコイイ状態を維持できるように大切に乗りしたいと思います。

04. >>>私の宝物は、誕生日に母からもらったネックレスです。両親が離婚して以来、ずっと会っていなかった母と6年前に再会しました。父を通じて、母から「食事でも行きませんか」と連絡があったと聞き、驚きましたが嬉しかったです。入社して1年目の時の12月、私の誕生日に母からもらった可愛いネックレスが、私の宝物です。



05. >>>私の宝物は、3年前に友人から譲ってもらったクロスバイクです。それ以来、友人とサイクリングをする機会が増え、趣味として楽しんでいます。最初はサイクリングロードで走ることが多かったのですが、今は山道走る機会も増え、最近はお名ヒルクライムのお名湖コースに出場し、完走することができました。もし興味のある方がいましたらぜひ一緒にサイクリングをしましょう。

06. >>>私の宝物はブレスレットです。祖父が最後までつけていた石を家族、親族9人(私、姉、父、母、祖母、叔母、叔父、従姉妹)で石を分けて新しく作りました。私のは自分の誕生石と組み合わせて作っています。家族で出かける時やお墓参りの時にみんなでつけるようにしています。いつまでも祖父のことを忘れないでいられるのでこれからも大切にしています。



07. >>>私の宝物はロードバイクです。去年から同僚に触発されて始めたのですが関東近辺をあちこち出かける内により速く、より遠くまで乗れるようになりたいと思い、機体のカスタマイズやトレーニングに励む様になりました。今年はお名山ヒルクライムという大会にも挑戦し、完走することもできました。今後は関東近辺を飛び出して全国の様々な場所をこの自転車で回りたいと思っています。

08. >>>私の宝物はテントです。これまではテントは持っておらず、キャンプをするときはコテージを借りるか友人のテントを使っていました。ずっとほしいと思っていたので初ボーナスで購入しました。今年から仕事が始まり、なかなかキャンプに行けないかと思っていましたが、今のところ月1回のペースでキャンプに行けています。これからも大切に使っていきたいと思っています。



Canon Electronics Inc.



Canon